

# 藤枝市立葉梨西北小学校

静岡県埋蔵文化財センター



## 出前授業レポート



令和4年4月21日(木)

### 今年度最初の出前授業は、葉梨西北小学校！

葉梨西北小学校の6年生6人が、社会科の学習で、体験を取り入れることで知識を深めることを目的に、6年部の米倉先生が出前授業を計画し土器の分類と火おこしの2つの体験活動を行いました。

#### 土器の分類体験



どの子も十分な体験ができました！

まだ歴史の授業が始まっていないので、時代区分がピンとこなかったもので、縄文時代や弥生時代のことを少し話しながら進めました。縄文・弥生・古墳時代の土器の完成品を見ながら、勘を働かせ、違いについて意見を述べていました。大体の違いがわかったところで、土器片の分類をしました。



分類するとき、縄文土器ははっきりわかりましたが、弥生土器と須恵器の見分けが難しく、かなり悩んでいましたが、厚さや線の模様、色の特徴を見分け分類できました。

#### 火おこし体験



雨が降る心配があったので、玄関の軒下で火おこしを行いました。初めは、もみきり法や弓きり法、舞きり法などの火おこしの歴史について学びました。次は自分たちが舞きり法で実践です。風がなく、とても良い条件の中で、2人1組で弾み車を回し始めました。初めは調子よく回せるのですが、だんだん重くなってくると回らなくなってきた、苦労していました。2人で協力して火きり弓を押しながら、火種を作ることができました。

次は「フーフータイム」。簡単には火になりません。がんばって、がんばって息を吹き続け、やっと火口が燃え上がりました。すばらしい達成感を味わうことができたようです。

やったー！  
6人全員、火がついたよ！  
「楽しかった」  
「うれしかった」

全員が感想を話してくれました。



米倉先生の感想  
「6月からの歴史の授業に向けて、とても良い動機付けとなり、実感をもった学習をすることができました。」

片付けも積極的にやってくれました。